

何を使う

機器 ① iPad pro ② プロジェクター

ソフトウェア（アプリ）

デジタル教科書 CoNETS（有料版）



それをどう使う（それで何ができる）

- ・デジタル教科書のアニメーション機能を活用して、板書では書き表せなかったことを短時間で、視覚的にイメージさせることができる。
- ・教科書の「例題」、「問題」、「解答」をワンタッチで大きく表示、書き込みができる。従来の「情報伝達型」の授業から、生徒が主体的に学び、教員が支援する「双方向型」の授業へと効率的に進めることができる。



ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

【 Before 】

- 黒板に軸を書いて座標を記し、座標をつないでグラフを書くという作業中心の授業で、教員は例題を用いて説明し、生徒は黒板に書かれた解答を板書する。



【 After 】 メリット

- アニメーション機能を活用し、画面上で図を動かすなど、視覚的に明示することで授業にメリハリがつくため、理解が深まり、学習の幅を大きく広げることができる。
- 従来の板書型の解答と比べ、生徒との対話を重視しながら解を導くことで、時間短縮につながる。さらに、演習量が増えるため、発展的な内容を扱うことができる。
- 関数の変化をコマ送りにするなど、一連の流れを見せることができるため、生徒が大きな視野で関数を見ることができ、内容をイメージしやすくなる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他		学習 場面	一	個	協	
		○		プロジェクター			斉	別	働	
							○	○	○	
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続			1人1台端末		
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		数学			
		○	○	○	活用が想定される場面		図形やグラフの授業			